資料4

令和8年11月19日(木)

地域の明るい未来フォーラム in 東南村山

地域の明るい未来に向けた

天童市　の取組について



将棋モニュメント
（天童駅東口　駅前広場）

天童市長　　新関　茂

1．天童市の紹介

◆天童市は、昭和３３年の市制施行以来、住みよいまちづくりの実現に向けて、様々な事業に取り組んできました。

◆農業・工業・商業がバランスよく発展しており、都市機能が充実した、県内13市で行政区域が最も小さい文字通りの「コンパクトシティ」です。

◆江戸末期に天童織田藩士の内職として奨励された将棋駒の生産にはじまり、生産量日本一を誇る「将棋のまち」として知られています。近年は、さらなる高みにある「将棋の聖地」を目指した取組を進めています。



「３月のライオン」デザインマンホール蓋
（天童駅東口　駅前広場）

2.　天童市の将来ビジョン

◆天童市は、令和7年度に「第八次天童市総合計画」を策定しました。

「市の将来像」を次のとおり定め、先人が築いてきた貴重な財産に新たな魅力を加え、将来を担う世代につないでいくためのまちづくりを進めています。

市の将来像

笑顔あふれ　幸せひろがる　安心都市

◆「市の将来像」の実現と、人口減少の緩和に向けた地方創生の取組を推進するため、第八次天童市総合計画に 重点プロジェクト を設けています。

3.　重点プロジェクト

◆ 重点プロジェクト には、次のとおり3つの基本目標を掲げています。

基本目標 Ⅰ　強い経済の形成

基本目標 Ⅱ　豊かな生活環境の構築

基本目標 Ⅲ　多くの若者や担い手から選ばれるまち

基本目標 Ⅰ　強い経済の形成

01 魅力ある仕事の創出

●石鳥居東工業団地の整備と若者にとって魅力的な企業誘致

●天童南スマートインターチェンジ整備による物流ネットワークの充実



02 戦略的な誘客促進

●多様なメディアを活用した観光プロモーションの強化

●天童温泉協同組合や関係団体と連携したインバウンドの推進

03 競争力のある農業の振興

●果樹をはじめとする収益性の高い産地づくりの推進（「やまがた紅王」の普及支援）

●農業を支える担い手の確保



天童の特産品をＰＲする
３月のライオン　オリジナルイラスト

基本目標 Ⅰ　強い経済の形成

04 将棋の聖地プロジェクト

●「将棋の聖地」としてのブランド 力の強化と、将棋文化の発展に向けた事業の推進

●市の特色が一層 際立つような「将棋にこだわったまちづくり」の推進



05 スポーツによる地域経済の振興

●天童ラ・フランス マラソン大会による交流人口の拡大 とラ・フランスの消費拡大

●モンテディオ山形 新スタジアムの建設支援、新スタジアムを活用した にぎわいの創出



© 株式会社モンテディオフットボールパーク

TENDO®

基本目標 Ⅱ　豊かな生活環境の構築

01　利用しやすい公共交通の整備

●日常における移動手段となる市民のりあい交通「ドモス」の利便性向上



●「ドモス」を補完する移動支援事業の検討

02　健康寿命の延伸

●アプリ活用などによる全世代型の健康寿命延伸の取組

03　快適な住環境の創造

●本市での居住を希望する人に応えるための宅地供給の促進

●快適な住環境の保全、総合的な空き家対策の推進



TENDO®

基本目標 Ⅲ　多くの若者や担い手から選ばれるまち

01　移住・定住施策の推進

●移住・定住施策の推進 と 受入れ環境の整備

02　結婚支援の強化

●市民の希望が叶う結婚支援事業の強化

03　シティプロモーションの強化

●シティプロモーションの効果的な展開
●ふるさと納税を活用した「天童ファン」のさらなる獲得

04　新たな生涯学習施設の活用

●大規模リノベーションをとおした市立図書館の魅力向上 と 中心市街地におけるにぎわいの創出



TENDO®

基本目標 Ⅲ　多くの若者や担い手から選ばれるまち

05　安心して出産・子育てできるまちの実現

●不妊治療の経済的な負担軽減

●小中学校入学応援金「エール天（10）」、小中学校の学校給食費無償化、高校3年生までの医療費無料化等による経済的な負担軽減

●市内の全小学校区における放課後児童クラブの整備

●子育て支援の拠点施設である子育て未来館「げんキッズ」のさらなる魅力向上

入館者240万人突破！



4. 今後の展望

01

地域資源に磨きを
かけて、地域経済を
活性化する

02

多世代が安心して
暮らせる、さらに
住みよいまちをつくる

03

行ってみたい・
住んでみたい・帰りたい
まちをつくる



5. 結び

これからを担う世代が、天童の魅力に親しみを持ちながら、

このまちで暮らし続ける　新たにこのまちを選択する　再びこのまちに帰ってくる

そのような明るい未来に向かって、これからのまちづくりを進めていきます。

御清聴ありがとうございました。

